

平塚市文化財保護委員会 会議録

日 時

平成27年6月5日（金）

14時00分～15時30分

場 所

豊原分庁舎1号館 1階会議室

出席者 9人〔傍聴人 0人〕

委 員：近藤委員長、吉田英里子副委員長、曾根委員、吉田委員、片山委員

事務局：鈴木部長、若林課長代理、上原主管、中田主任

(事務局) 挨拶

(事務局) 資料確認

1 報告事項

(1) 平成27年度文化財保護事業について 【公 開】

(委員長)

積極的なご発言をお願いしたい。それでは早速、議事に入りたいが傍聴はないか。

(事務局)

傍聴人はない。

(委員長)

それでは、1の報告事項を事務局よりご説明願いたい。

【資料1に基づき、事務局より説明があった。】

(委員長)

説明について、なにか質問・意見はあるか。

(委員長)

八幡山の洋館文化講座「古写真からみた平塚」だが、最初の試みなのか。

(事務局)

文化講座としては最初である。

(事務局)

博物館の情報宅配便のメニューの1つである。

(委員長)

博物館ではこのメニューをまだ、やっているのか。

(事務局)

まだ、やっている。

(事務局)

博物館でのテーマは3つあり、景観、産業・暮らし、イベントトピックスである。今年

度は産業・暮らしとイベントトピックスを文化講座で行う予定である。

(委員長)

少しやって立ち消えてまたやるという形のイベントが行政には多い。継続性をもってやってほしい。こういうイベントは受け手の側の要請を考えてほしい。記念館と博物館で同じことをやっていると分かりづらいし、棲み分けをしたほうがよい。事務局が統括して、整理してやっていく必要がある。イベントがだめということではなく、ぜひ、整理してやってほしい。

(副委員長)

公民館での弥生土器展があったり、文化財資料展での弥生土器展や、遺跡発表会での弥生土器の講演など、本年度は弥生土器をテーマとして展示等を行っているのですか。

(事務局)

文化財資料展は、平成 26 年度に重要文化財に指定した前・中期弥生土器を展示・公開する目的で行う予定である。遺跡発表会では、文化財展に合わせて平塚の弥生時代の始まりについて専門の先生に講演してもらうことを企画した。公民館での展示は、後期弥生土器の展示であり、巡回展の終わったスペースにたまたま地域で出土した弥生土器を展示したものである。

(委員)

相模人形芝居大会に湘南座が加わっていないが、規模等の問題があるのか。

(事務局)

相模人形芝居大会は江戸時代から伝わる相模 5 座の連合会によるものである。湘南座の一人遣いの人形芝居は、大正時代に大阪から伝わったもので、5 座には入っていないものである。

(委員長)

今年度も 9 か月を切っているが、ぜひ順調に事業をこなしてほしい。何かあれば、今後、ご意見をいただきたい。

2 議題

(1) 平成 27 年度の文化財指定について【非公開】

(2) その他【公開】

(委員長)

その他ということで、なにかありますか。

(事務局)

人形浄瑠璃継承団体の湘南座が 25 周年を迎えるにつき、6 月に記念公演を行うということで、文化財保護委員のみなさんに招待状をお預かりしているのでお渡ししたい。

(委員長)

招待状をいただいた。時間のある方は、公演をご覧いただきたい。それでは、事務局へ返したい。

(事務局)

本日は貴重なご意見をありがとうございました。訂正等課題につきましては持ち帰り、修正等したい。平成 27 年度は 9 月 30 日で文化財保護委員の任期が切れ、10 月に改選となる。もし、委員を辞退する方は、後任者の推薦をお考えいただきたい。

以 上